

嬉石・松原地区復興まちづくり協議会・地権者連絡会 議事要旨

記

- 日時 平成 25 年 6 月 23 日（日）10 時 00 分～12 時 00 分
- 場所 釜石市役所第 7 会議室
- 次第
 1. 釜石市長 野田武則あいさつ
 2. 復興事業実施スケジュールについて
 - ・ 区画整理審議会：権利者の委員 9 名の告知を行い、6 月 23 日現在、学識経験者の委員を選任中
区画整理審議会は、9 月の仮換地指定に向け、月 1 回開催予定
 - ・ 仮道設置期間：国道 45 号、283 号の切り替えを秋頃から始め、平成 26 年度までに完了予定
 - ・ 最終意向確認：集計が終わり次第、用地交渉を行っていく
住宅の建設は平成 26 年度から着工し、大規模な造成工事を行う箇所は平成 27 年度頃から本格的な工事を行う予定
 - ・ 換地設計：9 月末の仮換地指定を目指し作業中
 - ・ 嬉石・松原地区の造成工事完成後をアニメーションにて説明
 3. 住宅再建支援制度について
 - ・ 現在の自力再建支援制度について
 - ・ 国から追加で分配された基金を活用した、新たな支援制度（釜石市単独被災者住宅再建支援事業補助金、釜石産木材活用住宅推進事業）について
 4. 私的整理ガイドラインについて
 - ・ 私的整理ガイドラインに適用される借入金の種類と減額・免除のルール、利用するメリットについて説明

5. 意見交換

住宅再建支援制度の話は、ローンを借りられる人の話のように思う。現在、80歳でローンを組めないのでは、利子補助とか免除の制度とかあまり関係してこないように聞こえる。

→ ローンの話については、銀行と個人の話になります。親子ローンなど様々な借入れの方法があるため、今後、金融機関と相談をお願いします。

現在、公営住宅についての計画はどのようになっているか？

→ 嬉石地区では、約100戸、松原地区では約55戸の公営住宅を建設予定です。また、夏に実施する意向調査を行い、戸数を精査していきます。

公営住宅の整備戸数に対して、最終的に希望者が増えた場合、どうなるか？抽選か？従前の居住者が優先されるか？

→ 地域のみなさんを最優先としています。

嬉石地区の防潮堤については、いつ頃からの工事着手か？

→ 岩手県の事業で調整しながら進めています。今年、詳細設計を行っているので、次年度の工事着手となると考えています。

漁港の嵩上げのスケジュールについては如何か？漁港は生活基盤なので、早く進めて欲しい。

→ 漁港を含めてこの地区全体が本格的に工事に入るのは、9月の仮換地指定後となっています。

整備イメージのアニメーションは、DVDなどでコピーの提供を受けられるか？

→ ホームページで公開できるよう準備していきます。

引越代の補助は、市外に引っ越しした場合には出ないのか？

→ 市独自の制度のため、市内転居者を対象としています。転居先の自治体でも同様の制度を設けていないか確認をお願いします。

スケジュール等についても印刷資料が欲しい。県事業等についても合わせて事業スケジュールが分かると良い。

→ 開催後、資料についてはホームページに情報公開していきます。また、議事録を整理して、地域のみなさまに配布の予定です。